

# 三位一体の戦略活動を支える知財・情報・研究活動の展開 ～新しい競争モデルに基づく戦略の展開～

日時 2016年4月22日(金) 13:00～17:00

主催 株式会社パテントテック社

会場 東京都千代田区神田佐久間町1-14 第2東ビル606号 PAT-T606会議室 定員25名

受講料 29,700円(税込) ※資料付

講師 (株)戦略データベース研究所 所長 鶴見 隆氏

## 【略歴】

1966. 東京大学理学部化学科を卒業と同時に旭化成(株)に入社  
同社において、不織布(ベンリーゼ)、人工腎臓用中空糸膜、  
ウイルス分離膜(プラノバ)の開発に従事  
プラノバの開発で、発明協会発明賞、日本繊維学会技術賞  
日本化学技術省を授与  
1993. 同社カシミロン工場長  
1997. 同社、常務理事、知的財産・技術センター長  
2004. 旭化成(株)を定年退職  
2005～2010 東京農工大学MOT教授として知財関連の講義を担当  
2011. (株)戦略データベース研究所を設立、代表取締役社長  
他に(株)知財デザイン取締役、(株)メディカルフォトニクス  
取締役、知財高裁専門委員、知財国家検定試験委員等  
工学博士

## <主な論文>

・「戦略的商品開発手法の開発」(QFDと特許情報の融合)  
知財学会創立10周年記念事業論文集、2014  
・「新商品開発における特許情報解析  
(QFD、デザイン思考、デザインドリブン・イノベーションの場合)」、  
研究開発リーダー、2015

## プログラム

### ○グローバル競争を勝ち抜く新しい競争モデル

「いいものを作れば売れて儲かる」という考え方は、今でも日本の企業人あるいは技術者・研究者の頭の中に、根強く残っているが、これを変えなければ、グローバル競争を勝ち抜くことはできない。

儲かるビジネスモデルを立案し、これを三位一体で推進すること(新しい競争モデル)の必要性について解説する。

### ○新しい競争モデルをサポートする知的財産活動

儲かる「ビジネスモデル」を構築するための三つの戦略ステップ、すなわち、事業コンセプトの立案、商品スペックの決定、ビジネスモデルの立案、について解説するとともに、戦略ステップを展開・推進する中で、どのようにして、ビジネスモデルをサポートする特許・ポートフォリオを構築していくのかを解説する。

### ○新しい競争モデルをサポートする特許情報活動

特許・ポートフォリオの構築を目指して知財戦略を展開するためのベースは、ターゲットとするビジネス領域をカバーする特許情報の収集と解析である。

これを事業コンセプト立案の段階から事業化の段階まで、三位一体で系統的かつ体系的に展開していく方法論を解説する。

## 『三位一体の戦略活動を支える知財・情報・研究活動の展開～新しい競争モデルに基づく戦略の展開～』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
③			

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。

### ■お申込み方法

左記必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。  
お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)パテントテック社が行います。  
折り返し、パテントテック社から受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、7日以内にお手元に届かない場合は、パテントテック社(TEL:03-5297-1131)へご一報下さい。

### ■お支払

請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いいたします。

### ■個人情報の取り扱い

ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。